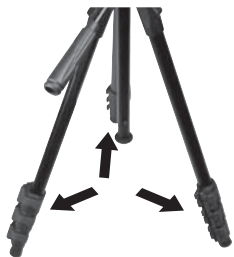
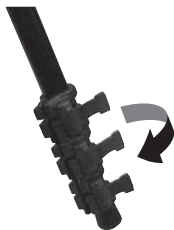
各部の名称

三脚の立て方

1 脚を最大の角度まで拡げます。

2 すべての脚ロックを矢印の方向に起こしてロックを解除します。

3 脚を最大のところまで引き出します。

4 すべての脚ロックを矢印の方向に戻して固定します。

仕　様

●サイズ：W90.5 × D90.0 × H585. 0mm
●重量：1650g
●伸長段数：4段
●最大高：1500mm
●最小高：555mm（ローアングル時：240mm）
●耐荷重：2.5kg以下
●エレベーター長：215mm
●カメラネジ：1/4-20 UNC
●雲台ネジ：3/8-16UNC
●付属品：キャリングケース（1個）　取扱説明書（1部）　工具（1個）
※改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

保　証　書

この製品は当社の厳密なる製品検査に合格したもので、その品質の優良であることを保証いたします。
万一、正常な取り扱い中において故障が生じた場合は、この保証書をご提示くだされば保証規定により、お買い上げ年月日より1ヶ年以内は無償修理いたします。

お客様 ご住所 ご氏名	〒　　　　　　TEL
お買上げ店 店　名 住　所	〒　　　　　　TEL
お買上げ日	年　　月　　日

保　証　規　定

（1）修理の際は必ず本保証書を添付のうえ、ご購入店または当社までお申し付けください。（修理箇所は明確にご指摘ください。）
（2）本保証書の添付なき場合は有料修理となります。
（3）正常な取扱中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
（下記①～⑥など）
① 取り扱いの乱用、使用方法の誤りによる故障
② 保存上の不備や手入れの不備などによる故障
③ 泥、砂、水かぶりなどが原因で発生した故障
④ 火災や浸水・天災によって生じた故障
⑤ 当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
⑥ その他類似的起因による故障
（4）ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
（5）保証書は紛失されても再発行いたしませんので大切に保管してください。
（6）修理品に送料がかかった場合はお客様にてご負担願います。
（7）本製品を使用して付随製品が故障した際の補償はいたしません。

MERCURY
株式会社 メトリックス　〒272-0021 千葉県市川市八幡2-16-15 本八幡西口ビル505

MERCURY

取扱説明書

カメラ三脚
WF-5315

当製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
またいつでも読める場所に保管しておいてください。

特　長

●さまざまな方向にカメラをセットできる3WAYカメラ台
●引き出し・収納自在で高さ調節が可能なエレベーター機構
●接写などに便利なローアングル機構
●水平を確認できる水準器付き
●持ち運びに便利なキャリングケース付き

安全上のご注意

安全のため、ご使用前にはこの「安全上のご注意」をよくお読みになり、それぞれの注意事項をお守りください。

 注意　このマークの内容は、誤った取り扱いの場合に人が傷害を負ったり物的損害が想定されます。
 禁止　このマークの内容は禁止(してはいけないこと)です。説明に従って、事故のないようにご使用ください。

● **搭載する機材**
⚠ 注意…この三脚は2.5kgまでの機材を載せるように作られていますので、これ以上の重さの機材は載せないでください。また、2.5kg以下の機材でも重心位置によりバランスの取りにくい場合がありますので、十分にご注意ください。（重い機材や長いレンズ付きの機材をのせると転倒の原因となります）

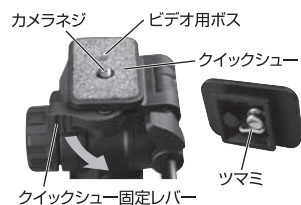
● **取り付け**
⚠ 注意…取り付けの際、手をはさまないように注意して操作してください。
⚠ 注意…カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ類の固定は確実に行ってご使用ください。固定が不十分な場合、転倒や機材の落下など、事故が起こる場合があります。
⚠ 注意…転倒、破損防止のため、脚は充分開いた状態でご使用ください。

● **持ち運び**
⃠ 禁止…移動時には必ず三脚からカメラを取り外してください。落下、破損の原因となります。

● **寒冷地など**
⚠ 注意…寒冷地では、金属部分が凍結する恐れがありますので、素手で操作しないでください。また、各部の操作が重くなったり動かなくなったりすることがあります。砂(泥)地、雪中、水辺などでの使用は故障の原因となりますのでご注意ください。また、火に近づけたり、高温になる自動車内などには放置しないでください。

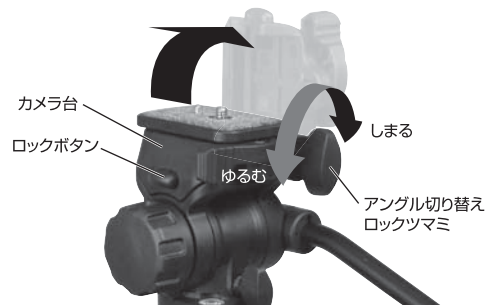
● **その他**
⚠ 注意…カメラでの撮影以外の目的で使用しないでください。

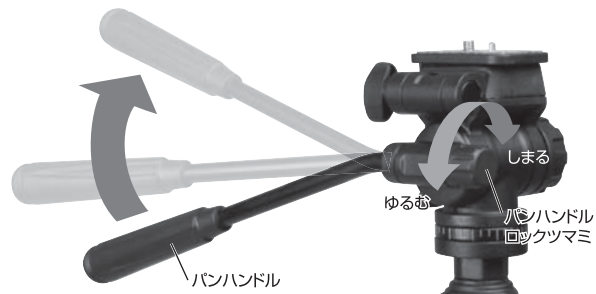
※ 本製品をご使用中、お客様の過失および、誤った使用方法により発生した機材の破損やデータ内容の損失、その他のトラブルなどについて、当社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

カメラの取りつけ方

1. クイックシュー固定レバーを右に回してクイックシューを外します。
2. クイックシューのネジをカメラのネジ穴に合わせ、ツマミをしっかりしめて固定します。
3. クイックシューを前面側から元の位置に差込み、上から押すと、クイックシュー固定レバーが元の位置に戻ります。
4. クイックシューとカメラと三脚がしっかり固定されていることを確認します。

※ビデオカメラはビデオ用ボスとビデオカメラのボス穴を合わせて取りつけてください。

アングルの切り替え方

カメラのアングルを切り換えることができます。
アングル切り替えロックツマミをゆるめ、ロックボタンを押しながらカメラ台をたててアングル切り替えロックツマミをしめます。

パンハンドルの位置調節

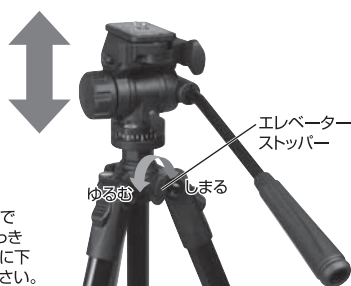
パンハンドルの位置調節をすることができます。
パンハンドルロックツマミをゆるめ、パンハンドルをお好みの位置に調節し、パンハンドルロックツマミをしめます。

チルティング（縦方向の角度調整）

カメラを縦方向に動かして撮影することができます。
チルトロックツマミをゆるめ、パンハンドルを上下に動かし希望の位置にし、チルトロックツマミをしめます。

パンニング（横方向の角度調整）

カメラを横方向に動かして撮影することができます。
パンストッパーをゆるめ、パンハンドルを水平･左右に動かし希望の位置にし、パンストッパーをしめます。

エレベーター（縦方向の高さ調整）

カメラ台を上下に動かして撮影することができます。
エレベターストッパーをゆるめ、カメラを手で支えながら上下に動かし希望の位置にし、エレベーターストッパーをしめます。

※エレベーターを伸ばした状態でエレベーターストッパーをいっきに緩めるとエレベーターが急に下がり危険ですのでご注意ください。

開脚角度の調節とエレベーターの外し方

三脚の開脚角度を4段階に調節して使用することができます。
ローアングル撮影など、開脚角度を大きくして使用するときはエレベーターを取り外して使用します。

開脚角度ストッパーを矢印の方向に引きながら脚を開いて開脚角度を変えます。
脚を戻すときは開脚角度ストッパーを引かなくても戻せます。

1. パンストッパーを十分にしめ、雲台を右に回して雲台を外します。

2. エレベーター下部のボタンを押しながらエレベーター下部を外し、エレベーターストッパーをゆるめ、エレベーターを引き抜きます。

3. エレベーター下部をエレベーターが入っていた筒部にボタンを押しながら、ボタンが完全に筒部の下側に見える位置まで差し込みます。
エレベーター下部が抜けないことを確認します。

4. エレベーターストッパーをしめ、雲台をしっかり取りつけます。

メンテナンス

脚が緩んだ場合、付属の工具を使い脚をしめてご使用下さい。

※工具はキャリングケースの内側ポケットに入っています。